

平成23年5月10日

(参考資料)

東日本大震災で現地に派遣された医師・看護師等も参加！

京都市立病院  
(医事課 311-5311)

取次 保健福祉局保健衛生推進室医務審査課  
電話 213-2983

## 「第2回京都みぶメディカルラリー」の開催について

この度、京都市立病院において、「第2回京都みぶメディカルラリー」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

「メディカルラリー」とは、医療チームが、模擬の傷病者を診察して、決められた時間内に、どれだけ迅速で正確に治療を行えるかを競い合う技能コンテストのことです。

### 記

#### 1 目的

日ごろ異なる職場に勤務する医師，看護師，消防職員がチームを組んで訓練を行います。各チームの技能の優劣を競うだけではなく，相互に理解を深め，集団災害や救急現場でのチームワークを醸成し，救急医療・災害医療の標準化と救急医療体制の向上や，救急技術のスキルアップを図ります。

今般の東日本大震災の発生に際し，被災地現場での救急医療活動の重要性が改めて認識されていますが，京都府緊急災害医療チーム（DMAT）や医療救護班，緊急消防援助隊として現地に派遣され，救急救命活動などを行ってきた医師・看護師・救急救命士等が現地で培った経験・ノウハウを，より多くの災害関係者に伝えることも目的としています。

#### 2 開催日時

平成23年5月15日（日） 午前12時10分から午後6時まで

開会式	12:10～12:30
昼食とオリエンテーション	12:30～13:00
競技	13:00～17:30
講評と閉会式	17:30～18:00

#### 3 開催場所

京都市立病院（京都市中京区壬生東高田町1-2）

京都市立看護短期大学（ ” ）

#### 4 参加者

京都府内の医療機関，消防組織に勤務する医師，看護師，救急隊員等が，選手として48名，スタッフとして約130名参加予定

#### 5 当日の概要

医師2名，看護師2名，救急隊員2名を1チームとして8チームをつくり，会場内各所に模擬の傷病者を設定した7種類の想定ブース（外傷と内因性疾患の混合，心疾患，集団災害（内因性），集団災害（外因性），息抜きの救急ゲーム等を行うサービスステーション，乳児・小児・妊婦，脳卒中）を設け，チームが出動命令に従って想定ブースに出動します。模擬の傷病者が決められたシナリオに従って色々な演技を行い，各チームはそれに対して診察を行い，止血，人工呼吸，薬剤投与など必要な処置を行う。また，各ブースにいる採点者が，各チームの行動を評価し採点を行い，成績優秀チームを表彰します。